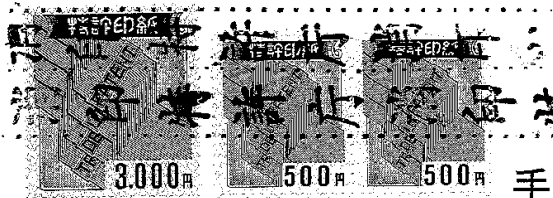


【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公表番号】特表 2000-512100(P2000-512100A)
【公表日】平成 12 年 9 月 12 日 (2000.9.12)
【出願番号】特願平 10-500895
【国際特許分類第 7 版】
H 0 4 Q 7/22
【F I】
H 0 4 B 7/26 1 0 7

【手続補正書】
【提出日】平成 16 年 6 月 17 日 (2004.6.17)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】



手続補正書

平成16年6月17日



(4,800 円)

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

特願平10-500895号

2. 補正をする者

名称 クアルコム・インコーポレイテッド

3. 代理人

東京都千代田区霞が関3丁目7番2号
鈴 榮 特 許 綜 合 法 律 事 務 所 内
〒100-0013 電話03(3502)3181 (大代表)
(5 8 4 7) 弁 理 士 鈴 江 武 彦



4. 自発補正

5. 補正により増加する請求項の数 3

6. 補正の対象

請求の範囲

7. 補正の内容

請求の範囲を別紙のとおり訂正する。



請求の範囲

1. 複数の基地局と通信可能な移動局を含む移動通信システムにおいて用いられ、チャンネル割り当てメッセージを前記基地局の幾つかへ提供する方法であって、

第1基地局からシステム・アクセスステートにある前記移動局へ、該移動局がアイドル・ハンドオフの実行を許可された基地局のリストを送信するステップと、

前記基地局のリスト内の複数の基地局のうち少なくとも2つの基地局から、チャンネル割り当てメッセージを前記移動局へ送信するステップ、及び

前記第1基地局から前記基地局のリスト内にある第2基地局への前記移動局のアイドル・ハンドオフを実行するステップとを具備し、

前記アイドル・ハンドオフは前記移動局の前記通信システムへのアクセス期間中に発生することを特徴とする方法。

2. 前記基地局のリストは、アクティブな基地局のリストを含み、該アクティブな基地局とは、前記移動局がアイドル・ハンドオフを、指定されたときに実行する基地局であることを特徴とする請求項1記載の方法。

3. 前記基地局のリストは、トラフィック・チャンネルを介しては前記移動局へ送信されないことを特徴とする請求項2記載の方法。

4. 前記基地局のリストは、アクセス・チャンネル又はページング・チャンネルを介して、前記移動局へ送信されることを特徴とする請求項2記載の方法。